



# 補習校だより

平成25年度 第20号

平成25年9月21日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

校長携帯 917-521-5768

ホームページ [miamihoshuko.org](http://miamihoshuko.org)

E-mail [hoshuko@bellsouth.net](mailto:hoshuko@bellsouth.net)

## 敬老の日

校長 永井 晋

9月の第3月曜日は「敬老の日」です。これは、もともと「としよりの日」という名称で、兵庫県でお祝いされていたものです。それが、全国に広がり、昭和39年に呼び方が良くないということで「敬老の日」と名前を変え、昭和40年に国民の祝日となりました。趣旨は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝うこと」です。この記念日は、「母の日」などいわゆる海外からの輸入の記念日ではなく、日本独自の記念日で、他の国にはないそうです。

この記念日からも分かるように、日本では古来から大家族で生活し、目上の者を敬い、老人を大切にしてきました。アメリカのように早くから核家族化や個人主義が進んだ国とは違い、家族や地域の人々とのつながりを重視してきました。ところが、最近の日本はどうでしょう。特に都市部では核家族での生活ばかりで、マンション等で隣にどんな人が住んでいるか分からないということが起こっています。私は公立中学校の教員です。つまり地域の学校の教員です。私がこどもの頃は、悪いことをすると見知らぬおじさんに叱られました。普段と違う行動をとると、家人は誰かからそれを聞いて、帰宅すると既にばれているなどということは、しょっちゅうでした。現在も、地域ぐるみで子育てをしてくださいなどと地域の行事に行ってお願いをしますが、なかなかうまくはいきません。

日本ですらそうですから、ましてやアメリカで生活することも達し、日本の、しかも地域のことや目上の人を敬う気持ちや人々の結びつきのすばらしさを理解させるのは並大抵のことではありません。しかし、日本人が本来持っている人間同士の良い結びつきは子ども達に是非とも教えていきたいことの一つです。



【先週の PTA バザーの様子】